

続騰する就職内定率、求人倍率は遂に3.94倍[9月末現在]と4倍をうかがう勢い

高校新卒就職志望者の採用選考が解禁されてから2カ月間以上が経過した。内定率は高水準を維持しており、「売り手市場」が見て取れる。都市部を中心に全国的な若手の労働力不足は深刻だ。内定率の推移や求人状況を概観しながら、高校新卒者に対して期待感を高める企業の狙いを分析する。

求人数は増加も求職者数は減少
内定率は高水準の63.3%

厚生労働省は11月14日、「令和7年度『高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況』取りまとめ(9月末現在)」を公表した。

発表によれば、高校新卒就職希望者の就職内定率は、前年同期比0.1ポイント増の63.3%だった。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大による影響によるものと考えられる大きな落ち込みがあったが、令和4年3月卒の62.0%で底を打ったあとは4年連続で上昇し続けており、着実に新型コロナ禍の影響からの脱却に向かっていけると言える。

同時期における内定率は、平成29年3月卒から現在に至るまで毎年6割を越えるようになった。内定率と求人倍率は比例しており、「景気の良さ」が早期の内定率の高さにつながっているのだろう。しかし、日経平均株価などといった数値上では、いわゆる“好景気”が一面的に喧伝されるが、物価上昇や少子高齢化などの複合的な要因によって実生活への実感と乖離する「実感なき景気回復」

の状態にあるという点には注意が必要だろう。

地域別に高校新卒予定者の就職内定率を見ていこう。就職内定率が7割を越えたのは、北陸(富山、石川、福井)の78.1%と東海(岐阜、静岡、愛知、三重)の72.5%だった。9月時点で就職内定率が高かった北陸と東海は、いずれも製造業が盛んな地域であり、「北陸工業地域」や「中京工業地帯」「東海工業地域」を構成する。地元で安定した雇用と就職市場があるというのは、就職を希望する高校生にとって心強いに違いない。求人倍率を見ても、東海・北陸の7県のうち5県で4倍を越えており、最も高いのは愛知県の4.8倍で、最も低い三重県でも3.05倍だった。

深刻化する各業界の人手不足
2024年問題から2030年問題へ

全国の求人状況はどうか。令和8年3月卒業予定者に対する求人数は、前年同期比で0.2%増加して48万3,080人。一方、求職者数は前年同期と比べて0.5%減少しており、12万2,737人だった。全国的に人手不足の厳しさが露呈する結果となった。

各産業における高校新卒(予定)者に対する求人状況を見ていくと、それぞれの業界を取り巻く状況をつかむことができるだろう。最も多くの人材を募集しているのは「製造業」で、その求人数は構成する23産業を合算した14万9,657人。前年同期と比較して1,448人減少した。以下、「建設業」が9万368人(前年同期比3.4%増)、「卸売業、小売業」が5万8,617人(同0.1%減)、「医療、福祉」が4万540人(同4.3%減)、「運輸業、郵便業」3万6,220人(同3.9%増)、「宿泊業、サービス業」が2万4,673人(同3%減)などと続いた。

いわゆる“2024年問題”は、トラックドライバーに対する長時間労働の是正など業界全体への働き方改革によって「物が運べなくなる」事態に陥り、生活に多大な影響が出るとして、大きく取り上げられた。しかし実際のところは、再配達機会の抑制や多様なパートナーシップによる連携・コラボレーション、また最新テクノロジーを押し出した物流DXの推進などが奏功し、当初懸念されたほどの大きな混乱や影響は生じなかったとされている。

とはいえ、物流業界を取り巻く環境や課題が解決したとは言い難い。総務省「労働力調査(令和7年10月分)」によると、運輸業・

郵便業就業者の40.5%が「50歳以上の男性」だった。多くの高齢ドライバーが引退すると考えられる令和12(2030)年以降、ドラ

イバーの人手不足がより深刻化すると懸念される。

公益社団法人全日本トラック協会(東京都新宿区)の「物流の2024年問題対応状況調査結果」によれば、ドライバーの確保状況について「不足している」と回答した事業者が62.3%に上り、そのうち63.8%がドライバー不足への対応状況について「求人情報の提出等積極的な採用活動」と回答した。運輸業や郵便業の求人数自体が前年同期比1,355人増となっており、要因の一つと言えそうだ。

求人倍率は過去最高の3.94倍
東京都は衝撃の「14.86倍」

求人倍率を見ると、いまが“売り手市場”だとすぐに分かる。求人倍率は3.94倍(同0.03ポイント上昇)だった。日本が好景気に沸いた「バブル経済期(昭和61年～平成3年)」の最高値である3.27倍を越えており、高水準が続いている。

都道府県別に求人倍率の状況を確認すると、最も高い東京都は14.86倍(同0.36ポイント増)、次いで大阪府は8.56倍(同0.7ポイント増)、京都府は5.09倍(同0.33ポイント増)で、倍率がいずれも上昇していることが分かった。東京都でいえば、就職志望の高校生徒一人に対して、14.86社が殺到している状況になっている。これでは思うように人材は確保できず、人手不足解消とはなかなかいかないだろう。9月時点での高校新卒者の求人倍率は年々上昇しており、4年連続で3倍を越えた。これには、もちろん、人手不足以外の理由も潜んでいる。

高校新卒者を採用し早期



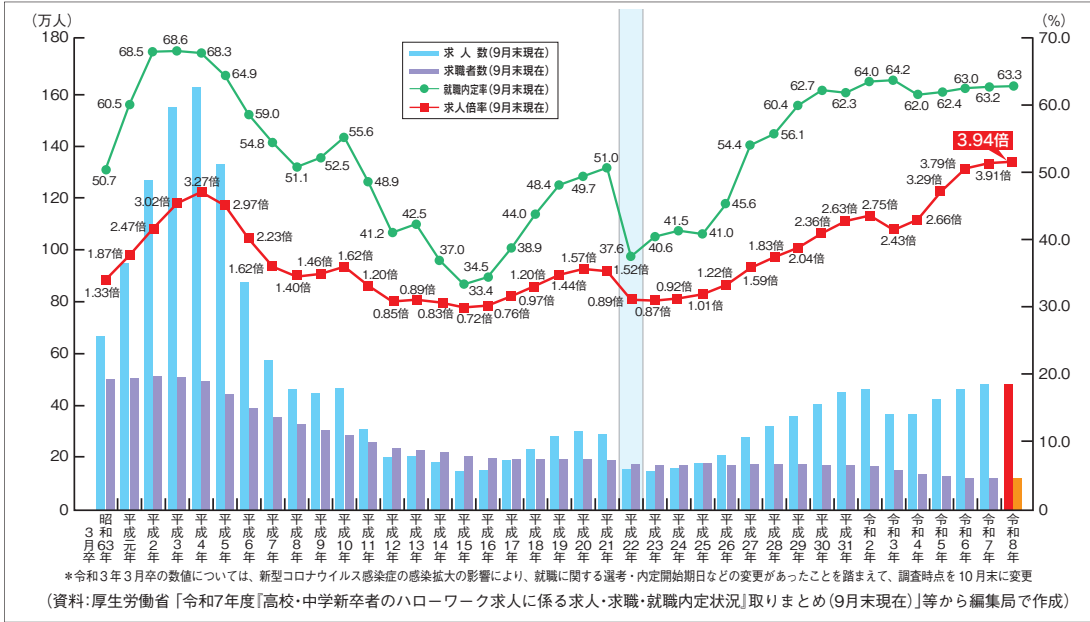
から育成することで、企業風土に合った人材となることが期待できる。また、高校新卒者の特徴の一つに、内定承諾率の高さがある。高校生の就職活動は大学生のものとは大きく異なり、学業への影響を極力排除し、かつ公正な選考を保つため原則として“一人一社制”の下で進められる。そのため生徒は、就職活動中でも学業を優先でき、教員から手厚いフォローが受けられる。また、内定辞退が極めて少ないため、企業は採用活動の見通しを立てやすくなり、安定した採用活動につながることで利点となっている。

人手不足の解消と共に若手人材を早くから育成することができる。年齢構成の偏りによる人手不足を課題とする企業にとって、新規学卒者を中心とする若手人材の採用は組織の若返りを図るチャンスと捉えられるだろう。

採用活動を契機に地元の学校と関係を深め、地域密着型の企業活動につなげたいと考える企業もあるようだ。学校や教員間のネットワークを通して円滑な採用活動を行うだけではなく、地域に根ざす会社として幅広く企業活動を展開したい企業にとって、高校新卒者に対する採用活動は地域社会との距離を縮める好機となり得るだろう。

高校新卒者を求める流れは、より一層強まると考えられる。企業は、若手人材が持つフレッシュさや吸収力の高さに期待していることが少なくない。素直な気持ちを持ちながら、学校で学んだことを活かせば、会社の戦力として活躍できるに違いない。

■図1 高校新卒者のハローワーク求人における求人・求職・就職内定率の推移(9月末現在)



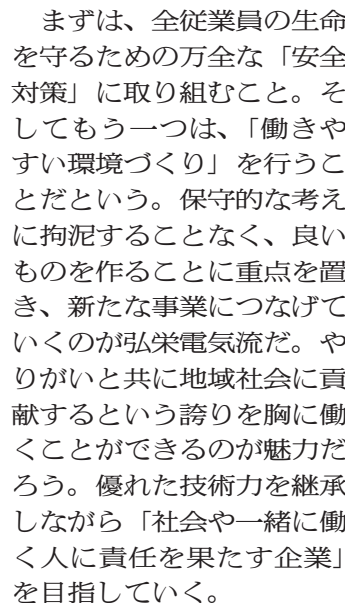


保護者向けガイド
鉄道インフラを支える

別当屋敷教諭は、自校の生徒には実習や体験的な授業が多いという工業高校ならではの強みがあるため、「教わったことへの吸収力の高さを活かして、会社で戦力になって欲しい」と、企業の人材育成に卒業後も協力する姿勢を見せた。



また同社では、従業員が持つ高い技術力を活かした仕事につなげるため、働く




高校生対象添削教材

書いて考える進路

**大学進学希望者の
試験対策に有効**

生徒に身近な題材
で、かつ300字とい
う少ない字数から始
めることができるた
め、文章を書くこと
が苦手な生徒であっ
ても抵抗感なくス
タートさせることが
できます。

*本教材は有料ですが案内いたします。添削の有無や
字数によって金額が変動するため、高校内での実
施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせ
ください。



お問い合わせ

ライセンスアカデミー

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706



福島交通株式会社

“県民の足”として頼れる大きな存在
技術を着実に修得できる教育体制

地域の交通機能を担い、県民はもちろん、来訪する観光客の地域の移動を支える福島交通株式会社（本社福島市、武藤泰典代表取締役社長）。交通の便が良い「中通り」地域を主なエリアに、確かな技術とサービスに寄せられる信頼は厚い。事業内容や教育制度に注目する。

●地域の暮らしと健康に貢献

福島交通株式会社は、“県民の足”として「くらし」や「たび」を創造する企業を目指し、地方鉄道・乗合バス・貸切バス事業を展開している。主な営業エリアは、東北自動車道や東北新幹線が通る福島県中央部の「中通り」。地域住民はもち



生まれ育った地元で従事することも魅力の一つ

ろん、観光客にとっても欠かせない存在だ。

具体的な事業内容を見ていくと、地方鉄道事業では福島駅と飯坂温泉（福島市）を結び、“いい電”と親しまれる「飯坂電車」を運行。乗合バス事業では路線バスや高速バス、貸切バス事業では貸切バスを運行する。バス運転士として勤務する従業員やバスの整備・運行日程を管理することも重要な業務の一つだ。

同社で働くやりがいの一つは、移動手段として人々の生活に携わることで、地

域・社会への貢献ができることだろう。実際に、バスや電車を利用した地域住民から感謝の言葉を直接耳にすることも多く、地域社会を支えているという実感を持つことができるという。

●充実の教育制度で技術を磨く

同社が軸とするインフラ事業では、利用客に安心・安全を提供することが最重要だ。大きな責任を伴う集中力が求められる業務ではあるが、充実した教育制度等を導入し、従業員が安心して働くことのできる環境を整えている。

バス運転士の教育制度では、入社後6日間にわたって事業用自動車の安全運転

に関する基本的事項の理解を促す「本社教育」を実施する。会社概要や心構えに関する説明、接客接客講習はもちろん、一利用客として同社のバスに乗車する機会も設けられる。

その後実施される「車両構造教育」では、実際の車両を前に車内装置や車両点検項目の説明、車両設備操作訓練やタイヤチェーン着脱訓練を実施し、日常点検を着実に実行できるようにしていく。各現場に配属後は、実技訓練が行われる。車庫内研修と7～45日間の路線研修を通じてバス運転士としての技術を着実に磨いていくことが可能だ。

バスの運転をするために必要な第二種大型自動車免許の取得に向けた支援制度が展開されているのも心強い。未取得の場合には、総合職や車両整備職として勤



「元気と健康を維持できる地域社会」を創造する仕事

務しながら免許取得を目指せるといい、費用は全額会社が負担。バックアップ体制が整っている点も魅力の一つだろう。

同社が社員や未来ある若者に求めるのは、前向きに頑張る姿勢や福島県への愛着を持っていることだ。日常生活に欠かせない交通手段として多くの人々に利用されるからこそ、安心・安全を提供するための気概が求められ、地域を盛り上げる存在としての活躍が期待されている。同社は、今後も地域住民の足として「安心・安全輸送」の使命を果たしていく。

高校新卒就職希望者の県内就職内定率
統計開始以来、初の6割超え！ 秋田労働局

秋田労働局は11月4日、9月末現在における「令和8年3月新規高校卒業生職業紹介状況」を公表した。

発表によると、秋田県内で令和8年3月に高校卒業予定の生徒は6,695人（対前年同月比285人減）で、就職希望者数は21.9%（同6.5%増）に当たる1,467人（同102人減）だった。そのうち「県内就職希望者数」は1,063人（同136

人減）の72.5%で、就職希望者の約7割が秋田県内での就職を希望していることが分かった。

また、「就職内定・決定者数」は973人（同5人増）で、「就職内定・決定率」は9月末現在では過去最高となる66.3%（同4.6%増）を記録した。とりわけ県内企業内定者は673人（同40人減）、「県内就職内定・決定率」は、これまた同数値の63.3%（同3.8%増）となり、統計開始以来、同期では初めて6割を上回った。

この背景にある要因の一つは、県内企業の採用意欲の高まりだろう。

「県内求人倍率」は令和7年3月卒の3.97倍だったものが4.24倍となっており、就職意向のある高校生一人に対して県内企業の4社以上が殺到する、いわゆる「超・売り手市場」の状態になったままだ。

秋田県内では昨今、生産年齢人口の減少や若年層の転出超過などを背景に、人手不足が深刻となっている。帝国データバンク秋田支店（秋田市）が4月に県内企業194社を対象に実施した調査の結果からは、53.1%の企業が正社員の不足を実感していることが明らかになった。こうした状況の中、「早い段階で優秀な若手人材を確保したい」という企業の意向が強

まるのはごく自然だろう。

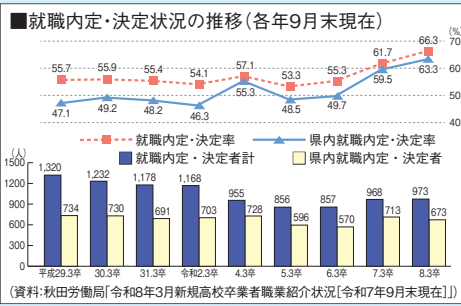
もう一つの要因として、秋田県内の各自治体で、早期のキャリア形成に資する取り組みが行われている点にも目を向ける必要があるだろう。例えば、湯沢市の雄勝地域振興局は令和7年2月、高校2年次を対象とする企業博覧会「湯沢雄勝☆みらいデザインU-17DX」を開催した。

これは、林業、建設業、製造業、そのほかさまざまな業種で働く社会人の先輩から、各企業の強みや地域で働く意義を直後聞く場を設けることで、視野を広げることが目的とするもの。参加した生徒からは「実際に働く時にどんな事をするのか、どんな雰囲気なのかなど具体的にわかりやすく知ることができ、将来に少し見通しが持てた」「全然地元で働くつもりはなかつ

たが、少し地元も良いと思えた」などの声が寄せられており、幅広い進路選択の一助となっているようだ。

また、秋田地域振興局では毎年冬に「高校2年生向け秋田地域企業ガイダンス」を開催している。90社程度の県内企業がブースを設けて自社紹介を行うイベントで、高校生の地元就職促進と定着を図ることが狙いの一つとしてある。

高校生の就職活動は現在、いくつかの例外を除いて、全国的に7月1日以降に求人票公開、9月16日以降に選考開始という日程が定められている。2年次3学期という早い段階から地域で働く魅力にふれ、広い視点で進路を考える毎年の取り組みも奏功したのだろう、9月末時点の内定率上昇を後押ししたとも言えそうだ。



青森県・岩手県・秋田県の高校生

青森県・岩手県・秋田県の高校生のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載！就職までのスケジュールや面接・小論文・作文試験対策など、「間違いない進路選択」の実現をサポートします。

▲好評既刊（2026年度版）

巻頭特集 先輩たちが語る！進学・就職成功体験談

最新 高校生を全力で応援 企業インフォメーション

特別収録 求人票会社見学 チェックシート

お問い合わせ ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

協和運輸倉庫株式会社

空間と物流のクロスロード

●基幹事業 倉庫サービス、物流サービス、人材派遣、情報システム
●設立 1962年（昭和37年）
●資本金 1億円
●従業員数 153人（令和7年10月現在）

会社の強み・社風

宮城県を中心とした倉庫管理・流通加工や、東日本エリアへ物流サービスを展開している会社です。安全でスピーディーな輸送・安心の商品管理・環境にやさしい物流を提供しています。単にモノを保管し運ぶ物流から、よりモノの価値を高める物流へ対応します。

〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3-6-10
TEL 022-237-7311
URL https://www.kyowa-unyu-soko.co.jp/

トヨタ自動車東日本

東北から世界へ

●基幹事業 トヨタ車の企画・研究開発・生産
●設立 2012年（平成24年）
●資本金 68億5,000万円
●従業員数 約7,000人（令和7年4月1日現在）

会社の強み・社風

平成24年に東北を中部・九州に次ぐトヨタ国内第三の拠点とするために誕生した当社は、コンパクトカーづくりの専門集団です。東北を基盤として、高い技能と技術力をもって東北のモノづくりの力をグローバルに発信。新たなクルマづくりを実現していきます。

〒981-3609 宮城県黒川郡大衡村中央1
TEL 022-765-6000
URL https://www.toyota-ej.co.jp

株式会社ユアテック

Tec to the Future

●基幹事業 電気設備工事、空調設備工事、電力設備工事、再生可能エネルギー関連工事 など
●設立 1944年（昭和19年）
●資本金 78億390万円
●従業員数 3,811人

会社の強み・社風

当社は、東北・新潟・関東圏で社会を支える総合設備エンジニアリング企業です。電気というライフラインを守る「誇り」と使命を合言葉に、当社はこれからの未来を、安全・安心・信頼の提供を行っています。

〒983-8622 仙台市宮城野区榴岡4-1-1
TEL 022-296-2111
URL https://www.yurtec.co.jp/

山形郵便輸送株式会社

運んでいるのはお客さまのまごころ。

●基幹事業 貨物自動車運送事業、貨物自動車利用運送 など
●設立 1932年（昭和7年）
●資本金 20,000,000円
●従業員数 84人

会社の強み・社風

私たちは、手紙などの「郵便物」や山形の特産品を含む「郵便小包」などを運ぶ仕事を通して日本の経済を支えています。輸送で山形の特産物未経験でも安心してにのせた「想い」を全国に届けませんか？

〒990-2453 山形市若宮1-5-7
TEL 023-643-0015
URL https://yy-transport.co.jp/

関東・首都圏

ジョブキャンプ
対面型イベント

東京都立
五日市
高等学校

生徒一人ひとりの希望進路の実現をサポート
企業・公務員の両方に対応する手厚い就職支援

昭和 23 (1948) 年に開校した東京都立五日市高等学校（東京都あきる野市、松崎真理子校長）は、地域や企業と連携した取り組みを積極的に行っているのが特徴だ。進路指導部主任の中村俊佑主幹教諭を訪ね、同校の特徴と共に、手厚い就職支援についてお話をうかがった。

●特色豊かな 3 コースを設置

本校は東京都の中でも自然豊かなことで知られるあきる野市に校舎を構えています。そのため、1 年次の「総合的な探究の時間」ではマス釣り体験や林業体験、自然観察など、地域の特色を活かした探究活動を行っています。

また、2 年次からは進学・就職の両方に対応可能な「アドバンスコース」、野外活動実習が豊富に用意されている「アウトドアコース」、地元企業と連携してビジネススキルを育む「マネジメントコース」の 3 コースに分かれ、生徒の興味・関心に応じた多彩な学びを



中村俊佑主幹教諭
進路指導部主任

提供しています。

卒業後の進路は、大学・短期大学進学が約 3 割、専門学校進学が約 4 割、就職が約 3 割と、幅広い進路を実現しているのも特徴の一つになっています。

●企業の PR 動画を制作

本校では 1 年次の夏季休暇期間は全員が企業等でインターンシップに取り組む「ジョブキャンプ」を行っています。これは、東京都が主催している都立高校生向けのキャリアイベントで、生徒にとっては就業体験を通して働くことの意義や楽しさにふれられる貴重な機会となっています。

また、2 年次の夏季休暇期間は就職希望者に対しては、認定 NPO 法人育て上げネット（本部東京・立川市）と連携してインターンシップに参加できるプログラムを用意しています。このインターンシップでは、

就業先企業の魅力を 1 ～ 2 分程度の動画にまとめて後日発表するという課題を与えています。企業の人事・採用担当者が自社の PR 動画を制作することはよくありますが、高校生が企業の PR 動画を制作するのは珍しいと思いますので、企業の方からも大変好評をいただいています。

そして 3 年次に進級すると、就職希望者に対して企業の人事・採用担当者を招いた模擬面接を行います。高校教員ではなく、企業の方が面接官になることで、生徒は本番さながらの緊張感の中、受け答えや所作についての確にアドバイスを得ることが期待できます。

また、近年は企業だけではなく公務員を目指す生徒も増えてきました。そのため、あきる野市の職員や警察・消防・自衛隊で活躍する方を招いて仕事の魅力を語ってもらう機会も積極的に用意しています。今後も外部の方々と連携を図りながら、生徒の希望進路の実現を支援していきます。

栃木県立
栃木工業
高等学校

実践的な学びで「工業人」を育成
対面型進路イベントの効用

●地域を支える技術者を育成

栃木県立栃木工業高等学校（栃木市、宇津木禎校長）は、地域社会だけではなく国際社会でも活躍することができる「工業人」の育成に力を入れている。設置学科は「機械」「電気」「電子情報」の三つだ。

「機械科」では自動車や電子製品など身のまわりにある工業製品を作るのに必要な知識や技術、加工方法、機械を動かす方法などの実践的な内容を幅広く学ぶ。「電気科」ではどのように電気が作られて、各家庭や工場などに送られていくのかを学習するところから始める。電気に関する知識や技術を学ぶのはもちろん、制御方法や通信技術といったことまで、幅広く学んでいくという。

「電子情報科」は、「ICT で未来を創ろう」をテーマに学びを深めていく。電子回路やコンピュータ技術の学習を通して、工業のさまざまな分野で主体的に活用できる力を身につけることが狙いだ。



リアルイベントが生徒の気持ちを高めていく

●進路ガイダンスで仕事を知る

就職志望者の割合が高い栃木工業高校では就職指導に力を注いでいる。10 月 22 日、2 年次の生徒を対象とする「進路ガイダンス」を地元の複合施設「サンプラザ栃木」で開催した。当日は 53 の企業が参加。それぞれ設けられた企業ブースに生徒が訪問し、業界や仕事内容を直接人事・採用担当者から話を聞く形式で行われた。企業によっては実際に製造したものを持参したケースもあった。

参加した生徒からは「知らない企業を知るきっかけになりました」「考えていた業界だけではなくほかの業界も知ることができて興味が湧きました」など、担当者と対面で話ができたからこそその感想が数多く寄せられた。

MS&AD グランアシスタンス

電話の先のお客さまへ笑顔を届ける

●基幹事業
●設立
●資本金
●従業員数

総合アシスタンス・コールセンター事業
1989年(平成元年)
1億円
1,415人

会社の強み・社風

当社は自動車や住まい、海外でのトラブルに対して、電話で解決のお手伝いをする「総合アシスタンス・コールセンター」を運営しております。お客さまに寄り添った対応で、日々安心をお届けしています。

〒359-0037 埼玉県所沢市くすのき台1-11-2 西武第二ビル6F
TEL 050-3818-1462
URL https://www.grand-assistance.co.jp/

センコー株式会社

物流の時代を先取る

●基幹事業
●設立
●資本金
●従業員数

国内外のさまざまな貨物輸送事業(トラック、鉄道、船舶など)、倉庫事業・国際物流事業を展開
2016年(平成28年)
100億円
2,76,717人(連結)

会社の強み・社風

センコー株式会社は、世の中を支える物流サービスの事業を展開しています。創業100年を超えるセンコーグループの中で売上の6割以上を占める中核事業の一翼を担っており、長年培ったノウハウで多くのお客様から信頼を得て毎年成長を続けています。

〒336-0963 さいたま市緑区大門2080-1
TEL 048-764-8191
URL https://www.senko.co.jp/jp/

株式会社丸和運輸機関

丸和の強みは『一体感』

●基幹事業
●設立
●資本金
●従業員数

3PL事業、EC事業(ネット通販)、食品物流事業(スーパーマーケット)、運輸・宅配事業
1973年(昭和48年)
3億5,000万円
連結:25,697人

会社の強み・社風

2024年度より2年連続で基本給のベースアップを実施!(総合額:240,000円 他職群による) 当社は単にモノを運ぶだけではなく、モノを運ぶ「仕組み」を創る3PL(サードパーティ・ロジスティクス)事業を中心に、お客さまのニーズに合わせたサービスを提供しています。チームワークを活かして働く環境があります。

〒342-0008 埼玉県吉川市旭7-1
TEL 048-991-0600
URL https://www.momotaro.co.jp/

株式会社開成

人と暮らしに、確かな安心と快適を。

●基幹事業
●設立
●資本金
●従業員数

給排水・空調・消火設備等の工事・施工管理 など
1977年(昭和52年)
34,000,000円
35人

会社の強み・社風

マンションや商業施設、公共施設の給排水・空調・消火設備の工事といった建物の「水・空気・安全」を守るのが私たちの仕事です。社員一人ひとりが「人育てる環境」を整っています。

〒190-0022 東京都立川市錦町6-24-14 野橋立川ビル2F
TEL 042-522-3251
URL https://kaisei-j.tokyo/

キャリア教育の変化に
気がついていませんか。

キャリア教育支援協議会

検索

●ミスマッチのない確かな就職
●高校×企業の協働「高企連携」
●会員企業募集中

キャリア教育支援協議会

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1659 E-mail info@s-kyogikai.com

木村電子工業株式会社

品質を支えるのは人の力

●基幹事業
●設立
●資本金
●従業員数

各種電子機器の設計・製造
1965年(昭和40年)
40,000,000円
78人

会社の強み・社風

「板金設計」からはじまり、「資材調達」「精密板金」「組立配線」という四つの技術を提供してお客様ができる方やモノづくりが好きの方、自分ルサポートしていただける方を求めています。一生懸命に仕事を求めています。

〒196-0021 東京都昭島市武蔵野2-7-7
TEL 042-544-3211
URL https://www.kimura-ei.co.jp/

京王自動車株式会社

信頼され、選ばれる京王自動車

●基幹事業
●設立
●資本金
●従業員数

タクシー事業を中心にハイヤー・バスの旅客運送業、自動車整備業
1941年(昭和16年)
1億円
1,568人

会社の強み・社風

私たちは、整備工場という「クルマの病院」で、自動車の治療や最良の状態を維持するカードクターです。知識や技術を活かしながら、お客様の安心と信頼に応えて、その先の笑顔のために今後も未来へ向かって走り続けています。

〒206-0011 東京都多摩市関戸2-37-3
TEL 042-314-8033
URL https://www.keiotaxi.co.jp/

太陽鉱油株式会社

人と人の想いを未来へつなぎます

●基幹事業
●設立
●資本金
●従業員数

エネルギー販売
1971年(昭和46年)
44,000,000円
1,000人

会社の強み・社風

当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営61店舗のネットワークを有しています。充実した社内教育制度で社員をサポートしますので、成長する喜びが感じられるキャリアアップが描けます。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-8-1 TT-2ビルディング6F
TEL 03-5641-5215
URL https://www.taiyo-koyu.co.jp/

NEX NIPPON EXPRESS 日本通運株式会社

迅速・安全、高品質な物流を提供し、社会の発展を支える

●基幹事業
●設立
●資本金
●従業員数

物流事業全般および関連事業
1937年(昭和12年)
701億7,500万円
34,299人

注目のポイント

長期ビジョン「グローバル市場で存在感を持つロジスティクスカンパニー」の実現に向けて「社員が自ら考え、主体的に行動する自律型人財の育成」をミッションに掲げ、社員能力開発を推進・支援するさまざまな取り組みを実施しています。仕事を通じた教育を中心に、社員それぞれの役割や目指す姿、キャリアなどに合わせた多彩な研修と充実した自己啓発制度を展開し、社員一人ひとりが個性を伸ばし、輝き続けるためのサポートを行っています。

会社の強み・社風

フィールドを網羅した日本全国に1,100拠点以上の支店・営業所の豊富な倉庫拠点を駆使し、消費者物流から域に915拠点を構える企業物流まで、多彩な事業を展開しています。

問合せ

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町2
TEL 03-6284-6011
URL https://www.nittsu.co.jp/

備考

【フォワーディングビジネスユニット 各事業所】
成田空港支店、羽田空港支店、横浜国際輸送支店、京浜港ターミナル支店、東京海運支店、東京ロジック支店、ユニット各事業所(営業、事業統括部ほか)

東海・北陸 進路イベントの効力 視野を広げる指導

愛知県立
常滑
高等学校

生徒一人ひとりに向き合う進路指導 地域で活躍できる有為な人材を育成

愛知県立常滑高等学校（愛知県常滑市、黒岡孝信校長）は、伊勢湾と鈴鹿の山々に加えて、飛行機が飛び立つ中部国際空港が望める知多丘陵に校舎を構える。普通科と工業科を設置し、希望進路の実現に向けて3年間を見通した進路指導に注力している。就職指導を担当する海野晃裕教諭を訪ね、具体的な内容についてお話をうかがった。

●地域と共にある学校

愛知県立常滑高等学校の歴史は古く、明治29年創立の「旧・愛知県立常滑高等学校」がルーツとなっている。昭和50年には、旧・常滑高校から普通科が独立し「愛知県立常滑北高等学校」が設立されたが、平成18年に再統合した。

同校が位置する常滑市は、古くから窯業を中心に栄えてきた歴史と文化がある。平成17年には、中部国際空港が開港し、中部地方の新たな空の玄関口としてさまざまな産業が発展している。

地域貢献の一環として「スポーツ・文化交流」「地域清掃活動」「小学校出前授業」などを通して、スクールポリシーに掲げる「自己の在り方・生き方を考え、主体性・協調性を育みながら自ら地域に貢献できる生徒」の育成を目指している。

「普通科」「工業科」の2学科を擁しており、普通科の中には「国際理解コース」、工業科には「セラミックアート科」「クリエイティブデザイン科」を設置。普通科では、主体的・対話的で深い学びによって知識を深く理解し、思考力・判

断力・表現力を醸成しながら未来社会を生き抜く力と大学入試などに向けた確かな学力の育成を目指す。

国際理解コースでは、外国人講師（ALT）による「聞く・書く・話す・読む」の4技能を磨く授業のほか、日本および諸外国の歴史・文化・言語に対する理解を深め、グローバルな視点から国際社会に貢献するために必要な国際感覚と英語能力を身につける。

セラミックアート科は、伝統的な材質の一つであるセラミックスからコンピュータを活用する工業の新技術まで幅広い知識と技能を習得し、企業から必要とされる能力や創造性豊かな職業人の育成を目指す。

クリエイティブデザイン

科では、平面・立体の創造表現の基礎から応用までを学び、デザイン・美術系の創造的職業に求められる知識と技術を身につける。

●進路意識を高める進路行事

常滑高校では、普通科・工業科の両学科でインターンシップを実施している。勤労観や職業観を醸成し、高校卒業後の進路選択につなげるだけではなく、「あいさつ」「時間を守る」「コミュニケーション能力」「表現力」といった能力の向上も狙いにある。

参加した生徒からは「いままで以上に働いている人のことを考えるようになった」「コミュニケーションの大切さを実感した」といったコメントが寄せられており、仕事の大変さややりがい、楽しさを知る貴重な機会となっているようだ。

工業科では、2年次の1月に進学希望者に「進路ガ



校舎からの景色は常滑市を一望できるとい
い、最近では隠れた名所の一つになっている

イダンス」を、就職希望者には「就職講座」を実施。終了後は、進路意識が高まった生徒たちが進路室に足を運ぶ姿が見受けられるという。

就職指導を担当する海野晃裕教諭は「目の前にいる生徒が、もしも自分の子どもだったら」と考えながら、進路相談を聞くように心がけています」と語る。その手厚さが生徒から信頼を得ており、進路室の利用者数が増える結果につながっている。

常滑高校では今後も、生徒の夢の実現に向けて、一人ひとりに向き合ったいぬいな進路指導をこれからも続けていく。

福井県立
敦賀工業
高等学校

実践的な授業で地域貢献する人材を育成 個別生徒に合った希望進路実現をサポート

福井県立敦賀工業高等学校（福井県敦賀市、西田昌弘校長）は、県下の工業教育をリードする学校の一つとして、地域の産業技術の次世代を担う工業人の育成に注力している。進路支援部長の田中逸郎教諭を訪ね、3年間を通して推し進めているキャリア教育について具体的なお話をうかがった。

●「ものづくり」の教育で地域貢献

福井県立敦賀工業高等学校は、「活力」「自律」「進化」を校訓に掲げて教育活動を展開している。同校は、「電子機械科」「電気科」「情報ケミカル科」「建築システム科」を設置して、地域活



地域社会に必要とされる人材を輩出する福井県立敦賀工業高等学校

性化に貢献するための知識と技術を養う。

電子機械科は、工作機械を使った金属加工の技術だけではなく、電子回路やプログラミングによる制御、コンピュータ支援設計による製図の電子技術や情報技術など幅広く学ぶ。

電気科は、オームの法則やフレミングの法則など基礎的な内容から、発電や送電、配電、機器、電子などの応用分野まで広範な分野を学び、安全で安定したク

リーンエネルギーの確保に貢献することを目指す。

情報ケミカル科は、情報化社会に対応できる多様な知識を身につけ、情報やケミカル（化学）分野での専門的な技能を習得し、実社会に貢献することを目指す。2年次以降は「情報コース」と「ケミカルコース」に分かれ、より専門的な学びに向かうという。

建築システム科は、建設技術の進展に対応できる技術者になるため、基礎的な知識や技能を学習する。製図や建築一般に関する知識に加えて、コンピュータを扱う技能やデザインの感性も育成する。

●就職希望者の割合が高い

敦賀工業高校では、例年約8割が就職し、2割が進学する。就職する生徒が多いのは、求人数の増加によって就職しやすいと感じる状況にあるためだろうと、田中逸郎教諭は分析する。

早期から就職に対する意識づけを図るため、段階的に進路行事を開催している。1年次は、福井県内・外での工場見学や「お仕事博覧会」、合同企業説明会を開催。2年次は、インターンシップや「卒業生と語る会」、進路調べなどに取り組む。

3年次では、希望者を対象に4月から6月に職場体験を行う。在籍する学科や専門に縛られることなく、より自分に合った進路を模索できるよう支援するという。特に3年次の進路

活動は生徒が「校外に出て自分の目で見て体験すること」に重点を置いた。職場体験時には、教員が生徒の隣でサポートしながら、生徒自ら企業に電話し、お礼状も作成している。

田中教諭は、いろいろな企業や業界を知った上で応募企業を判断して欲しいとして「生徒の判断材料を増やすために日々工夫を重ねています」と、強調した。

敦賀工業高等学校は、今後も地域に根ざした工業高校として、地域社会の発展に貢献する人材の育成に取り組む。生徒の実情に合わせ、社会人として身につけるべきコミュニケーション能力や基礎学力を計画的に伸ばしながら、より充実した進路活動になるようにサポートしていくと、田中教諭は展望を語った。

愛知県三河地区・静岡県西部の高校生のための 進路応援BOOK

将来、活躍を目指すフィールドを意識したキャリアを構築するために、有益な情報を幅広く掲載！進学→就職の成功体験など、地元出身の先輩たちからのメッセージを含む学校情報等が充実しています。

巻頭「進学」&「就職」——進路展望
ポストコロナの「進路環境」と今後の日本社会！

本文「愛知県三河地区・静岡県西部の高校生が進路事情」

お問い合わせ
ライセンアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

アイシン高丘株式会社

クルマの未来は「素材」がつくる

●基幹事業 自動車部品を主体とする鋳造・機械加工、塑性加工の開発・製造・販売
●設立 1960年(昭和35年)
●資本金 5,396万円
●従業員数 単体:2,439人 連結:11,847人

会社の強み・社風
自動車を中心に、ものづくりを根底から支えられることが当社の仕事の魅力です。工業高校出身者はもちろん、生が充実しているほか、学科問わず大歓迎です。寮や社宅も完備されています。有給休暇取得日数 いるため安心して働ける環境が整っています。

〒473-8501 愛知県豊田市長高丘新町天王1
TEL 053-3094-5324
URL https://www.at-takaoka.co.jp/

AIRIKU 愛知陸運株式会社

時と人をつなぐ

●基幹事業 自動車部品輸送事業、貸切(車扱)運送事業、航空貨物関連事業
●設立 1942年(昭和17年)
●資本金 4億6,500万円
●従業員数 1,398人

会社の強み・社風
トヨタ自動車株式会社の物流子会社として、愛知県を中心に全国41拠点を持つ総合物流企業です。入社後1か月半の社内研修があり、運転技術はもちろん、会社のルールなどに生も充実しています！

〒473-0934 愛知県豊田市前林町住吉32
TEL 0565-99-7521
URL https://www.airiku.co.jp/

JTEKT 株式会社ジェイテクト

No.1 & Only Oneの技術

●基幹事業 自動車事業、産機・輸送事業、工作機械・システム事業
●設立 1935年(昭和10年)
●資本金 455億9,100万円
●従業員数 連結 45,018人

会社の強み・社風
トヨタグループ主要13社の1社として、私たちにしかできないNo.1 & Only Oneの技術で幅広く、深く、社会に貢献してきました。新たな技術を進化させることで、持続可能な時代のニーズを捉え、社会の実現に向けた取組みを進めています。

〒448-8652 愛知県刈谷市朝日町1-1
TEL 0566-25-7323
URL https://www.jtekt.co.jp/recruit/

フジパン フジパングループ本社 髙橋

「本仕込」のフジパンです！

●基幹事業 パン・和洋菓子の製造と販売のほか、物流、パン製造直売店の運営など
●設立 1951年(昭和26年)
●資本金 46億8,200万円
●従業員数 約14,470人

会社の強み・社風
フジパングループでは、製パンのみではなく四つの事業を展開しています。「ホールセール」「リテイビジネスを展開するル」「デリカ」「ロジスことで、常に変化するお客様のニーズに全体で多彩な食品をお応えしています。

〒467-8651 名古屋市長橋区松園町1-50
TEL 052-831-5152
URL https://www.fujipan.co.jp/company/

近畿・中国・四国

警備業界の仕事

施設の警備
イベント警備

自らの成長を促す環境

株式会社AOS

人的警備で施設やイベントなどにおける安全・安心を守る
社員自身の「積極性」と「責任感」が成長につながる職場環境

株式会社AOS（本社・神戸市、梶井功也代表取締役）は、関西・中部を中心に、施設やイベント等で警備員を配置する警備事業を展開している。管理部採用グループ責任者・所康夫部長を訪ね、事業内容や社員に対する充実したサポート、求める人材像などについてお話をうかがった。

施設・イベント警備に注力
性別問わず働きやすい環境

平成21年の創業以来、株式会社AOSは警備事業に注力してきました。警備業とひと口に言ってもその仕事の幅はとても幅広く、「機械警備」や「輸送警備」など実にさまざまです。

当社では主に、施設などの決められた場所に常に警備員が常駐して安全を保つ「人的警備」に力を入れています。特に、商業施設や工場、マンション、また病院や介護施設、リゾート施設、あるいはホテルや金融機関、美術館などといった多様な場所における「施設警備」と、スポーツ・芸能イベントや音楽コンサート、花火大会、冠婚葬祭など、人員を必要とする施設における「イベント警備」の二つが当社の基幹事業となっています。現在は、関西・中部地方を中心に実施していますが、今後は全国への展開も図っていきたいと考えています。

同じ警備の仕事でも、その内容や特徴、働く中で気をつけるべき場面などは異なります。例えば、施設警備は施設の出入り管理や各出入口の開錠・施錠、そしてそれらを行うための巡回点検などが主な仕事です。日々同じ業務の繰り返しですから、さほど難しいことはないかもしれませんが、しかし、それゆえ、逆に施錠を忘れたり電気を消し忘れたり、油断やミスにつながりかねないのも事実です。そのため、施設警備では働く人々の「手堅さ」が重要となります。

一方、イベント警備では手堅さよりも、むしろ必要とされるのは、会場の雰囲気を守るためにもイベントに参加している人々のテンションに私たちも合わせて警備に当たるという構えです。会場案内やアナウンスなども、その時の環境に合わせてつつ、安全を守る必要があるのがイベント警備というものです。

現在、当社で募集をして

いるのは、現場を中心に働く「一般警備職」です。この職種で働いている社員の男女比に差はさほどなく、性別を問わず活躍してくれています。屋外勤務や身体を動かすことが多い仕事であるため肉体労働のカテゴリーではありますが、必ずしも重たい荷物を運ぶ仕事が多かったり、力や体力のある人しか働くことができないというわけではありません。業務に必要な道具で最も重いものでも、懐中電灯やイベント警備等で使用するトランジスタメガホンといったものばかりです。肉体労働ではありますが、常に体を酷使しなくてはならない仕事ではないため、警備の経験がなくても働きやすい職場であると考えています。

自然体のコミュニケーション
自身の成長につながる積極性

高卒新卒者採用で重視しているポイントは、自然な会話ができるかどうかという点です。高校生のみなさんが、学校での就職活動サポートで面接マナー等を身につけ、本番でそれを一生懸命やろうとしている頑張りはヒシヒシと伝わってきます。しかし、当社では就活時に限定された立ち居振る舞いではなく、自然体のみなさんを知りたいと考えているのです。入室後の元気な挨拶や面接時のナチュラルな受け答えなど、私たちとしっかりとコミュニケーションが取れていれば、それで十分です。

また、自分の言葉で話しているかどうかという点に

も注目しています。面接マナーと同様に、準備してきた通りに回答しようとする、矛盾が生じてしまいやすい傾向にありますから、面接では自分の考えを自分の言葉で話せることが好ましいでしょう。

そうした自然な会話やコミュニケーションは、社会で働いていく中でも活きてきます。当社でいえば、ほかの社員と連携して業務に当たることもありますし、施設やイベントに足を運んだ人々に対応する時もコミュニケーション能力は欠かすことができません。もう少しいえば、周囲と関わろうとする積極性が必要です。積極性が醸成されていないと、結果として十分なコミュニケーションを取ることができず、仕事の評価につながらないということも十分予測されます。

積極性は、会社が社員に求める人物像にも通ずる部分です。高校新卒者は、同年代の大学新卒者が就職してくるまでの4年間、積極的に仕事に携わることで、学歴分の穴埋めができるというのが持論です。積極的であれば、その分与えられる役割も大きくなっていくため、必然的に本人の責任感も強くなっていきます。自ら多くのことに挑戦していくことで、失敗が“次につながる”良い経験に昇華し、今度は問題解決力につながっていきます。積極性があるというのは、目標達成のために失敗の原因を解決する力を持っているということと同義で、その力は必ずや社会でも必要とされるものです。



管理部採用グループ責任者
所康夫 部長

自分で決めることの重要性
社会人として責任感を育む

就職先を決める際、「やりたいこと」で企業を決めていくというのは確かに有効でしょう。しかし、高校3年次から自分のやりたいことを探している、どうしても時間が足りません。その結果、自分で決めることなく周りの意見に従い、企業選びや就職活動を行う人が少なくない印象があります。驚かれることが少なからずありますが、当社では入社理由を問うことはありません。「お給料が高いから」「安全に一人暮らしがしたいから」などの理由でも歓迎します。ただし、その理由は自分自身で決めたことであって、それを目指して能動的に働くことを期待しています。他者が決めると、失敗した時に周りに責任転嫁してしまいかねません。しかし自分で決めたことであれば、仮に失敗したとしても、自分の判断で何が間違っていたのか、どうすれば成功するのかを知ろうとするアプローチが生まれるはず。これは、問題解決力の会得につながる大きな一歩です。小さな理由でも自信を持って自分自身で決断し、社会人としての人生を歩むようにしましょう。当社はみなさんが決めた道を応援します。

本紙記者の目

日常生活を支える手厚い支援

株式会社AOSでは、社員の日常生活をサポートする制度が充実している。

例えば、社会人になるに当たり一人暮らしを始めたい新入社員に対しては「スタートアップキット」を提供する。家具・家電といった大きなものから、布団や調理器具、バスタオル・フェイスタオルのような日用品も含め、スタートアップのために必要なものを会社で用意している。新入社員は靴一つで社会人

としての新生活を迎えることができるのは魅力的だろう。

そのほか、病気や体調不良になった際の病院への送迎・案内、食料・飲料等の提供など、慣れない土地で生活する不安な気持ちを支えるようなサポートも実施している。

また、動画配信サービスのベータ版プランの無料提供を始め、勤務時間外や自宅で社員がノビノビと過ごせる支援も手厚く行っている。

株式会社AOS

合言葉は「信じるよりも確かめよう」

会社情報

- 基幹事業 総合警備保障事業、防犯・防災等に関するコンサルティング、交通量調査、警備用品の製作・販売 など
- 代表者 梶井 功也
- 設立 2009年(平成21年)
- 資本金 40,000,000円
- 従業員数 350人

会社の強み・社風

関西地方を中心に、警備に関するさまざまなサービスを日本全国で展開している当社は、個性に合わせて柔軟な働き方を選択できることが特徴です。また、会社見学にかかる交通費を全額負担したり、ひとり暮らしの支援をしたりするなど福利厚生にも力を入れています。

仕事紹介

重厚なバックアップ体制を完備
お客様の要望に応じたサービスを提供
商業施設や病院などで「施設警備」や、複数の施設の点検などを行う「巡回警備」、商業施設のお客様のニーズとコストに合わせた「総合提案」を行っています。

先輩からのメッセージ

藤原 遼子さん
所属 本社 管理部
令和5年4月入社
岩手県立 不来方高等学校
私は周りの様子を見てから行動するよりも、自分から行動することが多かったため、その分失敗もありました。しかし、管理部のうちに周りをサポートする仕事では、細かい作業が多く一つひとつのていねいさが求められます。そのため「失敗しても良い」ではなく「失敗しないようにしよう」と意識が変わりました。身近な上司や先輩方の支えもあり、日々頑張っています。

備考

【京都オフィス】〒612-8002 京都市伏見区桃山町山ノ下32 MOMOテラスAOS事務所
【大阪オフィス】〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町11-7 上本町グランドビル902
【三宮オフィス】〒651-0084 神戸市中央区磯辺通3-2-17 KOWAワールド三宮ビル5F
【関西空港オフィス】〒549-0001 大阪府泉佐野市泉州空港北1 エアプラザ 地下1F

九州・沖縄

エコデンレース全国大会

九州生産性本部 26年新卒採用状況

宮崎県立
佐土原
高等学校

将来を担うテクノロジスト育成 専門的な学びを活かした部活動

「自立・協調・創造」を校訓に掲げる宮崎県立佐土原高等学校(宮崎市、香川健二校長)。文化・芸術・スポーツ面の活動を重視し、心身ともに調和のとれた豊かな人間性を育み、専門的な知識を身につける学校独自の学科や部活動における生徒の活躍に迫る。

●幅広い先端分野の学習

佐土原高校は昭和63年4月、高度情報化と先端技術に対応できる人材の育成を目指して、「電子機械科」「通信工学科」「情報技術科」「産業デザイン科」の4学科設置のもと開校した。

電子機械科は、充実した施設・設備を使用しながら機械設計、工作、制御に関する基礎・基本を学ぶ。3年間で「自分で設計したロボットを自在に制御し、目的を達成する」ために実際に体験を積み上げていく。

通信工学科は、電気技術とコンピュータ技術を融合した情報通信に関する知識と技術を身につける。さらに、今後のICT社会に対応した電気情報通信ネットワークや電気情報通信機器の設計・運用・保守など、主体的に対応できるスペシャリストの育成を目指している。

情報技術科は、ハードウェア

・ソフトウェア両面にわたって、知識と技術を学習すると共に実践的な能力を養うほか、経済産業省「情報処理技術者試験」の合格を目標に掲げる。

産業デザイン科は、表現力や創造力の向上を図りつつ現代社会のデザインについて考察力と視野を広げる。基礎から最新鋭のコンピュータ・システムを活かしたデザイン制作を通して知識や技術を身につけ、グラフィックデザイン、工業製品のデザイン、映像、webデザインを産み出す。

●エコデンレース全国大会

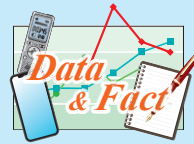
教育方針の一環であるクラブ活動と部活動の振興・充実、相互連動のもとに推進されている。情操豊かでより高い知性の陶冶を目指す文化活動と、栄光への道と猛練習を続ける体育活動の成果は、同校生徒の青春群像を爽やかでありつつ

もたくましいものとして具現化しているのが佐土原高校の特色の一つだ。

エコカー部は今秋の11月22・23日、「2025エコデンレース全国大会」で見事優勝を飾った。同大会は、全国の高校生を対象に実施される競技大会で、定められたエネルギー源で40分間走行するというものだ。

大会出場に先立って、熊本県や宮崎県で開催された地方大会に参戦してチーム力を伸ばし、全国大会においても部員一人ひとりが実力を発揮することができた大会になったと振り返る。

エコカー部は、単3充電電池10本を使用して30～40分間走行距離を競う「エコデンレース」や単3充電電池40本を使用した鈴鹿サーキット3周のタイムを競う「Ene-1鈴鹿KV-40チャレンジ全国大会」への参戦に向けて、車体の製作・開発やテスト走行に日々取り組んでいる。佐土原高校は今後も幅広い先端分野の学びを深め、有為な人材を輩出していく。



半数が「人材確保苦戦」 「初任給の見直し」8割超

●採用活動実施は8割超え

九州生産性本部は10月31日、「26年新卒採用状況と内定者フォローの取り組みに関するアンケート調査(Web)」を公表した。

「26年4月入社採用を実施しましたか」の質問に対して、採用を「実施した」企業は80.3%。採用活動に積極的であることがうかがえるとした。

「26年4月入社新卒採用状況について」「予定していた人数を採用できたか」に対して、「予定の人数に満たなかった」が48.0%で、「予定通りの人数を確保できた」は33.7%にとどまっていた。過去3年間で比較すると、少しずつ減少しているものの、今年も5割近くと、依然として人材確保に苦勞している企業が多いことがうかがえると分析した。



●内定辞退は半数を占める

「採用予定者からの内定辞退はありましたか？」に対して、「あった」は56.1%と、半数以上を占めた。回答上位3業種を業種別で見ると、「卸売・小売」が62.5%、「建設・不動産」が43.8%、「メーカー」が39.3%となっていた。

「新卒採用活動において『特に力を入れていること』を教えてください」に対して最も多かった回答は「自社を理解してもらうための企業訪問・インターンシップ・就活ブース出展」の48社・46.6%だった。以下、「大学や高校との関係性の強化」23社・22.3%と続いていた。

「新卒者獲得のために、社内の制度や取り組みを変更した、または変更を検討していることはありますか？」の質問に対して、最も多かった回答は、「初任給の見直し」で、84社・81.6%と、実に8割以上の企業が取り組んでいる・取り組もうとしていることが分かったとした。

**沖縄県の高校生のための
進路応援BOOK 2026**

沖縄県の高校生に最新の進路情報を！

巻頭特集
沖縄県から未来へ羽ばたこう!!
先輩たちの
進路・就職成功体験談

沖縄県内高校生の
就職事情・採用環境
【沖縄県の仕事】再発見

▲好評既刊(2026年度版)
沖縄県内の高校生の進路事情と共に、沖縄からの進学者を大歓迎する注目の学校や高校新卒就職志望者のスケジュールなどを紹介。希望の進路を実現した先輩からのメッセージなど、沖縄県に在住する高校生のみなさん必読のエリア別進路情報誌です。

お問い合わせ
ライセンアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

YBM 株式会社ワイビーエム

地下と水の技術とともに

●基幹事業 機械の組立加工・塗装・電気配線、製品部品の保守および荷造りと出荷業務

●設立 1967年(昭和42年)

●資本金 1億円

●従業員数 280人

会社の強み・社風

「地下と水の技術で明日の美しい地球環境づくりに貢献する」という方針のもと、建設・土木・鉱山・環境関連の機器を製造している機械メーカーです。

誰かが働きやすいと感じる快適な職場環境づくりに取り組んでいます。

〒847-0031 佐賀県唐津市原1534
TEL 0955-77-1126
URL https://www.ybm.jp/

臼杵運送株式会社

安心と安全を全国へ届ける

●基幹事業 一般貨物自動車運送事業など物流に付帯する事業

●設立 1950年(昭和25年)

●資本金 20,000,000円

●従業員数 1,028人

会社の強み・社風

全国に23拠点を展開している、創業75周年を誇る総合物流会社です。

「入社して良かった」と思ってもらえる私たちが一緒に挑戦する企業を目指して、し、成長しながら未来を創りましょう。

〒870-0266 大分市大字大在2
TEL 097-593-1001
URL https://www.uskjunso.co.jp

株式会社ハンズマン

住まいと暮らしのお手伝い

●基幹事業 ホームセンターの運営、接客、発注、品出し、レジ対応、在庫管理など

●設立 1964年(昭和39年)

●資本金 10億5,750万円

●従業員数 1,367人(令和7年6月末時点)

会社の強み・社風

当社は、お客様に「100本入りのストローを1本だけ売って欲しいです」と言われれば、「もちろんです!」とおのお客様を幸せにするお客様の目の前で袋からおもてなし精神がハンズマンのやりがいがあります。目の前が一番の仕事です。

〒885-0006 宮崎県都市市吉尾町2080
TEL 0986-38-0847
URL https://www.handsman.co.jp/

株式会社緒方塗装

この一刷毛に“次の時代を彩る”

●基幹事業 住宅・アパート・建物全般、橋、鉄塔などの建築塗装、土木塗装

●設立 1970年(昭和45年)

●資本金 20,000,000円

●従業員数 41人

会社の強み・社風

当社は、創業以来55年を迎えました。一般住宅をはじめ商業ビル、マンション、橋梁、送電線の鉄塔などあらゆる塗装工事を行っています。確かな技術、いい職場環境づくりにと信用のキャッチアップに取り組んでいます。

〒880-0055 宮崎県南花々島町341-3
TEL 0985-22-8091
URL https://www.ogatatosou.com

外国人材採用&活用

多様な国籍のコラボレーションで生産性を高める!

目前に突きつけられた「少子高齢化」と「人口減少」——。今後大きな変容を余儀なくされる「日本社会」の中で、経済規模を維持し、さらなる成長を図るためには! 「日本の未来」に対する示唆と提言が話題!!

お問い合わせ
大学新聞社
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668

アイ・エイチ・ジェイ 株式会社

関わるすべての人を幸せにする

●基幹事業 携帯ショップ運営、OA機器/法人携帯/ウェブサイト販売 など

●設立 2007年(平成19年)

●資本金 81,000,000円

●従業員数 189人

会社の強み・社風

当社は、携帯電話ショップの運営と企業向けにOA機器や携帯電話・ウォーターサーバーなどを販売している企業です。自社制作のウェブサイト販売にも力を入れています。お客様がより豊かな生活を送れるよう最適なご提案を心がけています。

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町12-12 第2岩崎ビル3F
TEL 099-214-3901 (管理本部)
URL https://ihj-recruit.jp/

有限会社気流

見えない空気に、自分の仕事が残っている

●基幹事業 ダクト(建物内の空気の通り道)の設計・製作・取付施工など

●設立 1986(昭和61年)

●資本金 2,500万円

●従業員数 26人

会社の強み・社風

当社は、沖縄本島から離島に至るまで、さまざまな施設のダクト工事を手がける専門工事会社です。在籍する社員の年齢も幅広く、技術も経験も豊富なベテランから、将来有望な若手までたくさんのメンバーが活躍しています。

〒901-0504 沖縄県糸島郡八重瀬町字後原589-5
TEL 098-963-8787
URL https://kiryu-duct.jp

キャリア教育支援協議会

高卒採用は宝の山

森部好樹 著、日経BP社 発行

成長企業は高校新卒者を積極採用していた!

将来の伸びしろが大きく、多彩な現場で活躍できる高校新卒者の採用実態、社員のインタビューなどを豊富に掲載。スタート・アップ、ベンチャー、中堅・中小企業のための理想的な人材獲得戦略を指南する一冊です。

お問い合わせ
キャリア教育支援協議会
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1659(ライセンアカデミー内)

キャリア支援&就職ジャーナル

キャリア教育支援協議会

制作・発行 大学新聞社

発行日 令和7年11月28日

発行人 白田 康則

編集人 川 達也

取材・執筆・編集 加藤 陽一 鬼頭 葵 川 仁美 永島みのり 島崎 八枝 森田 菜 小笹 碧月 小山内暢子 津谷 紗月 増田 彩夏 紙面デザイン&DTP制作 三井 加洋子 小尾 ことみ

* 本紙の記事・写真、および図版等の無断転載、複製、複写、翻訳を禁じます。 [V-3330,717625E]

◎大学新聞社 2025 Printed in Japan

●ご意見・ご感想をお寄せください
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
編集 ☎ 03-5925-1668 営業 ☎ 03-5925-1705
E-mail info@daigakushinbun.com
URL https://daigakushinbun.com/

イタリアの教育トピックス vol.2

日本留学フェア in「Lucca Comics & Games 2025」

世代を超えて支持集めるアニメーション
増加する日本文化に関心を持つ若者

世界遺産の登録件数が最も多く、日本と長い友好関係を築いてきたイタリア共和国。プロサッカーリーグの「セリエA」を擁するなど、スポーツ強豪国としても知られ、2026年春にはミラノ市とコルティナ・ダンベッツォ市でオリンピック・パラリンピック冬季競技大会が開催予定とあって話題を集めている。本稿ではイタリアの教育制度や現地の交流の取り組みをお伝えすると共に、10月29日～11月2日の期間に開催された「Lucca Comics & Games 2025」内での「日本留学フェア in イタリア」の様子を報告する。

イタリアの教育制度に注目
日本文化に寄せられる関心

国際交流基金(本部東京・新宿区)によれば、イタリアの教育制度は、小学校5年間、中学校3年間、高等学校5年間の「5-3-5(4)」制となっている。義務教育は6～16歳の10年間だ。公用語はイタリア語で、第一外国語には英語が選ばれ

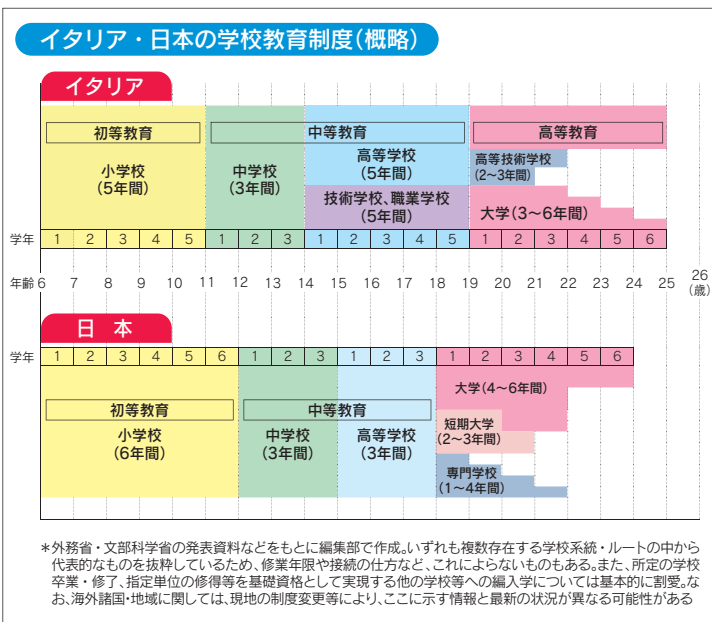
ることが圧倒的に多いようだ。2003年より小学校で英語が必修外国語となったほか、中学校(中等教育前期)では第二外国語としてフランス語・ドイツ語・スペイン語のいずれかが必修となっていることもあってか、日本語学習者の7割は、高等教育機関で学ぶ者によって占められているのだという。



会場の内外で人気キャラクターのコスプレヤーの姿が見受けられた



名前の発音に近い漢字を当てはめて表記するパフォーマンスが人気を集めた



2023年3月31日、同基金が公表した『2021年度海外日本語教育機関調査報告書』によると、21年度時点のイタリアの日本語学習者数は8,387人。18年度実施の前回調査と比べて556人(7.1%)増え、世界の国・地域別で第28位となった。日本語学習者数を取り上げてみると、西欧諸国の中ではフランス、英国、ドイツ、スペインに次いで5番目だった。

日本文化はイタリア現地で好意的に受け止められており、特に、歴史や伝統、和食、武道、映画、文学、インテリア、漢字などへの関心が高いという。若者を中心に日本のアニメーションや漫画の人気の非常に高く、日本語学習のきっかけとする者も多いようだ。

アニメーションやマンガに視線
大阪・関西万博で記念イベント

イタリアでは、1970年代後半からテレビで日本のアニメーション放映が始まり、特に永井豪氏ら原作の「鋼鉄ジーグ」「UFOロボグレンダイザー」は熱狂的に受け入れられ、いまなお絶大な支持があるという。このような背景で育った「アニメ第1世代」が保護者となり、親子2世代で日本のアニメーション・マンガに親しむ状況が生まれていると伝わる。

なお、7月14日に大阪・夢洲の会場で開催された「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」では、イタリア館内でトスカーナ州知事のエウジェニオ・ジャーニ氏と永井豪氏による特別対談が実現。当日は、永井豪氏に「トスカーナ州文化パガサス賞」が授与されるなど、記念すべき一日となった。

京都市とフィレンツェ市の交流
高校生がロゴマークをデザイン

イタリアと日本の高校生との交流に関する直近の注目トピックスとして、京都市立美術工芸高等学校(京



日本のサブカルチャーのファンも少なくない



対面で日本留学の最新情報を届けた



数多くの出展でにぎわいを見せる「Lucca Comics & Games 2025」

都市)のデザイン専攻2年次・川島夏凜さんが制作したデザインが「京都・フィレンツェ姉妹都市提携60周年」記念ロゴマークに選ばれたことを紹介したい。このロゴマークは、京都市総合企画局が明らかにしたもので、本年9月22日に京都市とフィレンツェ市が姉妹都市提携を行ってから60周年の節目を迎えたことを記念し、両市で実施する各種記念事業等で使用できる性質のものであるという。作品に込めた思いを、川島さんは「2つの都市の頭文字を模したデザインで、フィレンツェにゆかりのある百合の花と、京都の五重塔をイメージした装飾を施しています」と、話した。

Lucca Comics & Games
会場内で日本留学情報を発信

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー(本社東京・新宿区)はイタリア現地時間の10月29日から11月2日にかけて、Lucca Fair Centre(イタリア・トスカーナ州)で「日本留学フェア in イタリア」を開催した。期間中はLucca Fair Centreを会場の一つとして、コミック、ゲームからアニメや映画まで、さまざまなジャンルを網羅する国際的なサブカルチャーの祭典として知られる「Lucca Comics & Games 2025」が開催され、五日間の会期中に28万人

を超える来場者を迎えた。Lucca Comics & Gamesを特徴づけるのは、中世の街並みが残るルッカ市全体が会場となる点だ。ルッカ市が全額出資する企業によって運営されており、日本からも毎年数多くの漫画家やゲームクリエイターらが招待されている。ラ社が出展するのは昨年が続いて2度目だ。

Lucca Comics & Games 2025の会場の一つであるLucca Fair Centre内で開かれたラ社の「日本留学フェア in イタリア」は、日本語学校等がブースを構え、参加者が自由に説明を受けることができる方式で進行。合わせて、折り紙や書道を体験できる日本文化体験ブースも設置し、各ブースには毎日約40人の来場者が着席するほどの人気を集めていた。

各ブースを訪れる参加者の中には、アニメやマンガを通して独学で日本語を学び、会話ができるほどの高い日本語能力を備えている者も見受けられた。家族連れからコスプレヤーまで、幅広い層の人々が日本の文化やサブカルチャーに興味・関心を寄せていることが感じられ、今後の日本留学の機運の高まりも期待される。

ラ社は2026年10月28日～11月1日にも、「Lucca Comics & Games 2026」内で「日本留学フェア in イタリア」を開催予定だ。